

美郷がいちばん、すきです美郷

第 36 号
2013.7.12

ふたし 議会だより

2

国民健康保険税

3年ぶりに引き上げ

14

行政視察研修

大田区を表敬訪問

べごっこまつりでのロール転がしレース

定例会概要	2
主な質疑	4
一般質問	6
提出議案一覧	13
行政視察	14
キラリ美郷人	16



国民健康保険税

3年ぶりに 引き上げ

6月定例会を、6月4日から13日までの10日間の会期で開きました。審議した議案は、国民健康保険税条例の一部改正や平成25年度一般会計補正予算など9議案。そのすべてを原案のとおり可決・同意しました。

また、一般質問は6議員が登壇して町政をただし、陳情1件を採択し1件を趣旨採択としました。

今 定例会では、国民健康保険の税率を3年ぶりに引き上げる条例改正案を賛成多数（賛成15人・反対2人）で可決しました。

国 国民健康保険特別会計は、医療費から国・県補助金や操出金・繰越金などを差し引いた残りが被保険者の負担となり、前年度繰越金や被保険者所得が確定後の6月定例会で賦課する税額が決まります。

定外繰入（注）をしました。また今定例会では、前年度繰越金に1億6000万円を追加し、繰越金総額は2億1000万円となりました。

し かし、平成24年度の税率で試算した保険税収入では、会計上必要とされる現年課税額5億6677万7千円に1721万9千円不足します。そのため、所得割・資産割・均等割・平等割の税率や金額を引き上げ、限度額は据え置く内容の改正です。引き上げ率や税額などの詳細は、5ページの国民健康保険状況比較表をご参照ください。

（注）自治体の独自判断で一般会計から国保会計に財源を繰り入れること。

一般会計補正予算

平 成25年度一般会計補正予算では、新たに町の4小・中学校が国の『いじめ対策等生徒指導推進事業』と県の『秋田わか杉っこふれ合い充実プロジェクト事業』に採択されての151万1千円を追加しました。

こ の事業は、児童・生徒会の主体的な取り組みや活動をおし、他者を認める心や望ましい規範意識とコミュニケーション能力の育成を目的とし、美郷中学校

の生徒会が中心となって各小学校の児童会と連携しながら『いじめ撲滅活動』を展開します。

そ の他の一般会計補正予算の主な内容は、旧仙南東小学校を改築する宿泊交流施設建築工事費2億1万6千円や風しん予防接種費用補助金582万円など。歳入・歳出それぞれに2億7309万6千円を追加し、補正後の一般会計予算総額を109億8935万円としました。

いじめ問題を寸劇で
（美郷中学校全校集会より）

生徒会中心に いじめ撲滅 活動を展開





6月13日、議案に対する質疑・討論・採決をおこないました。主な質疑と討論を要約しお伝えします。

一般会計補正予算

宿泊交流施設 事業が前倒し

旧仙南東小学校

熊谷（隆）議員 事業実施が早まった旧仙南東小学校の宿泊交流施設に、木造公共施設等整備事業補助金が適用されたがその内容を聞く。
商工観光交流課長 この1億617万8千円は、木造建築部分の2分の1助成を見込んだ。県では概算工事費でもよいとのことで計上したが、今後の実施設計しだいでは金額の変更もある。

年齢を区切る根拠は
深澤（均）議員 風しん予防接種費用補助金は、19歳から49歳までと年齢を区切ったが根拠を聞く。
福祉保健課長 厚生労働省から、10代後半から40代の女性で妊娠希望の方が妊娠の可能性が高い方と、妊婦の同居家族の方に接種を勧奨する旨の通達があった。

機運を高めたい

武藤議員 秋田わか杉つこふれ合い充実プロジェクト事業の詳しい内容を聞く。
教育長 この県事業の上に文部科学省のいじめ対策等生徒指導推進事業があり、いじめ防止や意識啓発のために町が手を挙げた。具体的な行動では、6月28日に美郷中学校全校集会があり、この町からいじめを出さないという意思決定をし、各小学校と連携しながら花いっぱい運動などで地域の方々にもPRする。町を挙げて、いじめを根絶するという機運を高めたい。

融資残額に補助

深澤（均）議員 経営体育成支援事業補助金263万5千円の詳細を聞く。
農政課長 助成対象者は、農業地プランで地域を中心となる経営体だ。対象要件は、農業機械などの購入での融資残額に対する補助で、対象となる機械価格の10分の3が上限となる。

ネットフェンスではどうか

森元議員 北運動公園野球場フェンスを修繕するが、同じものだとまた大雪被害が起これる。支柱に固定し取り外しできるネットフェンスにしてはどうか。
生涯学習課長 今回は、今ある施設を直して活用したいが今後、野球連盟とも相談し検討したい。

財産の取得

内容 除雪ドザーを1633万8千円でコマツ秋田（株）大曲支店より購入する契約議案です。

いつ更新するか

武藤議員 除雪機械の更新時期を聞く。
建設課長 ローター車で2800時間、ドザーで4000時間の稼働が更新時期だ。

国民健康保険税条例の一部改正

反対討論

泉（美）議員 生活必需品の値上がりが続ぎ、賃金も上がらない。年金の引き下げや実質収入が増えないなど国保加入者の暮らしは厳しくなる一方だ。こんな状況下での税の値上げは住民生活をますます大変にするので反対する。

賛成討論

深沢（義）議員 本来、国保会計は税負担で賄うことが基本だ。しかし、今年度初めて町は法定外繰入し町民の税負担軽減に努めている。その中で税率改正であり、やむを得ないと考え賛成する。

熊谷（良）議員

社会保障制度と違い、国民健康保険は相互扶助で成り立っている。医療費負担を生命保険の支払で賄っているアメリカと違って崇高な精神で成り立っているこの制度を守り、T P P交渉の議題に乗せないためにも賛成する。

国民健康保険状況比較表

1. 加入者の状況調

(単位：世帯、人、%)

	町の状況 (3/31 現在)		加入者の状況				加入割合	
	世帯数	人口	全世帯数	全被保数	内退職世帯数	内退職被保数	世帯数	被保険者数
平成24年4月1日現在	6,737	21,760	3,396	6,521	182	473	50.41%	29.97%
平成25年4月1日現在	6,738	21,497	3,368	6,393	206	498	49.99%	29.74%
前年度比	1	△ 263	△ 28	△ 128	24	25	△ 0.42%	△ 0.23%

2. 国民健康保険税税率調

(単位：%、円)

	所得割		資産割		均等割		平等割	
	24年度	25年度	24年度	25年度	24年度	25年度	24年度	25年度
医療分	6.60%	6.90%	28.10%	28.90%	22,300	23,000	21,300	21,400
後期高齢者支援金分	2.20%	2.30%	10.70%	10.90%	7,500	7,600	6,900	6,900
介護分	1.40%	1.50%	8.20%	8.40%	7,100	7,200	4,200	4,200

3-1. 国民健康保険税額調 (医療分、支援金分：一般+退職)

(単位：円)

	医療分		支援金分	
	1世帯当たりの額	1人当たりの額	1世帯当たりの額	1人当たりの額
平成23年度	104,582	54,192	34,960	18,115
平成24年度	113,526	59,122	37,846	19,709
平成25年度見込	123,195	64,903	40,719	21,452
前年度比	9,669	5,781	2,873	1,743

3-2. 国民健康保険税額調

(医療分+支援金分：一般+退職)

(単位：円)

	医療分+支援金分	
	1世帯当たりの額	1人当たりの額
平成23年度	139,542	72,307
平成24年度	151,372	78,831
平成25年度見込	163,914	86,355
前年度比	12,542	7,524

たけし 佐々木毅氏の顕彰を 教育長「後世に継承する」

一般
質問



講演する佐々木毅氏



戸澤 勉 議員

議員 元東京大学総長 佐々木毅氏は、我が郷土の誇りであり、これまでの功績は山の如くだ。退任された機会に、郷土が生んだ偉人として後世に継承すべく顕彰を検討の時に考える。

努力することの大切さを学生の皆さんに伝えることが私の使命であると感じています。とあるように、行政に携わる私どもにとっても深く感銘し、後世に継承していくべき責務を感じている。

て相談しているところだ。6月末から、出身校の秋田高校で東京大学在任時代を中心とした写真、記念品、色紙などの展示が予定されており、当町でも同校と連携を深め今後の参考にしたい。

助成金の増額を

議員 千北行政区は68戸だが部落組合が二つあり、そのどちらにも会館がある。私の地域の会館は平成元年に25世帯で一世帯負担が8万円円で建築され、もう一つの会館は傷みがひどく建て替えの時期となっている。この機会に将来を見据え、一つの会館にまとめる方向で話し合いを

町長 補助率の嵩上げについては、単に集会施設の改修ではなく、防災拠点としての機能充実を図る場合に、従前の補助制度との整合を図り公平性に留意しながら検討したい。

している。こうした事例は他にもあると思うので、町内会館整備の事情把握をアンケートなどで調査すべきだ。また、整備費の負担軽減を図るためにも補助率の嵩上げをし、皆が集いやすい会館作りを進めてもらいたい。

多数の傍聴者の中で 6議員が町政を質す

質問者

戸澤 勉 議員

- ◇自治会会館改築に助成金の増額を・・・掲載
- ◇元東京大学総長 佐々木毅氏の顕彰を・・・掲載

深澤 均 議員

- ◇放課後児童クラブと児童の自立について・・・掲載
- ◇乗り合いタクシーについて・・・掲載

熊谷 良夫 議員

- ◇観光行政について・・・掲載

熊谷 隆一 議員

- ◇清水周辺環境整備について・・・掲載
- ◇宿泊交流施設の運営と交流事業について・・・掲載

泉 美和子 議員

- ◆学童保育について
(質問) 待機児童がでている「わくわく児童クラブ」を拡充すべきだ。
(教育長) 基本的に現有施設を活かした運用だ。
- ◇生活保護基準の引き下げの影響について・・・掲載
- ◇国保税の負担軽減を・・・掲載

深沢 義一 議員

- ◇美郷町農業の将来に向けた取り組みについて・・・掲載

坂本東嶽邸 内蔵と奥座敷の整備を 町長「今後の検討事項だ」



坂本東嶽邸

議員 観光で町を活性化をす
るために次の4点について聞
く。
①坂本東嶽邸は、内蔵と奥座
敷を整備してこそ価値あるも
のと思う。母屋や庭園ととも
に一体の整備を望む。
②町内には、取り壊すにはも
つたない建物や民家が点在
している。今回施行する「文

化財保護事業費補助金交付要
綱」を、文化財だけにとどま
らず準文化財的な建物や空き
家の耐震補強などに適用でき
ないか。
③坂本東嶽翁の先祖が沢内村
から真昼峠を越えて来た道や
正岡子規が笹峠を通って湯田
に至った道、平家の落ち武者
が来た道などの資料を整備し、

いつでも簡単に見られるよう
にしてはどうか。
④平泉文化の世界遺産登録を
機会に、町が平泉町や横手市
などと広域観光に積極的に参
加することに意義を感じる。
今後も続けていただきたいが
町の取り組み方を聞く。

町長 ①平成22年度実施の耐
震診断により耐震性が極端に
低いことと、建具や床部で時
代性にそぐわない改造をして
いることが判明した。これら
を解消するには、母屋棟と土
蔵棟、離れ座敷棟の3棟で概
算額で1億円以上の経費を要
し、改修は今後の検討事項と
したい。
②交付要綱で交付対象とする

ものは、専門家によって専門
的な調査が行なわれて指定し
た文化財であり、公金支出の
目的が明確だ。古民家の維持
保全と安全性については、現
在実施している住宅リフォー
ム緊急支援事業や住宅の耐震
診断・耐震改修促進事業を活
用していただきたい。
③町内の各地域には様々な言
い伝えや昔話がある。史実の
はつきりしている事柄や資料
などは、図面や写真デジタル
アーカイブとして整理してい
きたい。
④広域地域連携という観点で
「平泉の源流 横手・美郷」ガ
イドブックを作成したほか、
秀衡街道を解説したリーフレ
ットを作成した。道の駅周
辺マップの看板を設置し、観
光推進や交流人口の拡大に努
めている。



熊谷 良夫 議員



深澤 均 議員

放課後児童クラブのあり方は 町長「見直し検討する」

議員 放課後児童クラブは、
保護者が仕事などにより昼間
家庭にいない小学生を対象に
健全な育成を図る事業で、ま
た、保護者への仕事と子育て
の両立支援でも重要な役割を
担っている。

また、一人で留守番できる
力を身につけ自立していくこ
とも大事だ。家庭と連携した
指導や対応が必要と思うが町
長の考えを聞く。

行いながら連携していくよう
努めたい。

乗降場所の増設を

議員 町では交通弱者のため
予約制乗り合いタクシーを運
行している。利用者の多くは
高齢者や体の不自由な方々で、

乗降場所から目的地の医療機
関まで歩くのは大変つらいも
のと感じている。特に、雪の
多い冬は道幅が狭く転倒など
の危険がいつぱいなので、乗
降場所の増設が必要と思う。

平成24年には子ども子育て
関連法が成立し、今後、対象
学年がこれまでの3年生から
6年生までに拡大される。

町長 六郷地区で待機児童が
4人いるが、学友館で対応す
ることにしている。来年度か
らは、六郷小学校内での実施
が決定しており、現在の人数
以上の受け入れが可能となる。
今後、各地区においての定
員増加要望などと合わせ利用
希望家庭の事情を把握し、利
用規程の見直しなどを検討す
る。

またひとり留守番について
は、自立を促す機会を持たせ
ることが教育的観点から非常
に大事なことと捉えており、
教育現場と家庭が情報共有を



わくわく児童クラブ

町長 今年の5月末現在の乗
り合いタクシー利用登録者は
679人で、そのうち70歳以
上が86%だ。
乗り合いタクシーの運行に
関する事項は、美郷町地域活
性化再生協議会で決定される
が、こうした現状を踏まえ、
7月下旬に開催予定の協議会
に乗降拠点に医療機関を追加
する案件を図りたいと考えて
いる。

負担軽減に繰り入れ増を 町長「理解なき繰り入れはできない」



泉 美和子 議員

町長 国保の状況は、被保険者と加入世帯が減少している一方、医療費は21年度から1億1000万円増加し、一人

議員 現在の経済状況を見れば、町民の暮らしは大変になっている。物価は上がるけれども賃金は上がらず、年金も引き下げられ国保加入者の生活は苦しくなる一方だ。こんな経済状況だからこそ、一般会計からの繰り入れを増やすなどあらゆる財源を活用し住民負担の軽減を図るべきだ。

また国保は、高齢者や無職者が加入するなどの構造的な問題を抱えている。住民負担能力は限界であり、国庫負担の増額を国に求めるべきだ。

あたりの医療費も増加傾向だ。これまで、基金を取り崩し運営してきたが、今年度末に基金額は100万円ほどになる。また、24年度税率での保険料収入では歳出で確実に1700万円ほどの不足が生じ税率改正案を提案した。



仙南診療所

一般会計からの繰り入れはこれまでルールにのっとり行ってきたが、今年度のご理解いただける範囲で、高額医療費共同事業および保険財政共同安定化事業の収支差額部分に充当する内容の4000万

基準引き下げの影響は

議員 政府は、8月から3年間で最高10%の生活保護基準

の引き下げを決定した。この影響で、低所得者層が負担増となる可能性がある制度を聞く。また、税の減免基準の引き下げや就学援助などの利用制限に連動させるなど、町長 影響が生じる可能性があるのは、がん検診費用の自己負担額、日常生活用具給付事業、移動支援事業、訪問入浴サービス事業、日中一次支援事業など25項目だ。利用制限への連動については、政府方針ができる限り影響しないよう制度の趣旨や目的、実態を踏まえて対応すること、町も方針を踏まえ検討する。



熊谷 隆一 議員

どう進める 清水周辺整備 町長「検討会の意見集約で決定する」



土崎の野際清水

議員 清水周辺環境整備検討会を設置し、清水の周辺整備を進めていくことについて聞く。

①どの地域の清水をどのよう
に整備するのか。
②冬期間、枯渇する清水の対策は。また、これまで湧水保

全などの指導にあたってこられた元秋田大学教授の肥田登先生の助言を受ける考えはないか。

御田交流補助に 嵩上げを

認などの調査を実施している。当面は、この体制でいきたい。

議員 宿泊交流施設の運営と交流事業について聞く。

- ① 宿泊交流施設の運営と各種交流事業について、どの程度検討しているのか。
- ② 小中学生の交流事業について、見直しや組み直しの検討をしているか。
- ③ 千畑小でも続ける東京都・御田小との交流事業に、保護者から旅費に対する助成要望が出ているが、町の考えは。
- ④ 宿泊交流施設での高校生や社会人の交流について聞く。

③生物多様性の保全に取り組むべきだ。その際、かつて圃場整備で県のアドバイザーを務めた杉山先生の助言を受けるとは考えはないか。

町長 ①整備の対象は町内全域とし、箇所の選定や整備の方法、時期などは検討会の意見を集約したうえで決定する。②水資源調査を実施する。肥田教授の後任の秋田大学工学資源学部地球資源学科の網田和宏助教に助言をいただきながら実施したい。③県立大との連携事業で、イバラトミヨとホテルの生息確

町長 ①具体内容の検討は今後となる。②御田小学校と千畑小学校は、学習交流を推進していく。つくば市との交流は、先方の都合で中断している。かすみがうら市とは小学校統合を踏まえ、見直しをした。③旅費の助成は、今年度は町の補助金のみだが県の補助事業が対象となる場合には活用していきたい。④農作業体験のほか、県内外の高校生や大学生の合宿の誘致に努める。社会人の交流は、民間企業との連携を意識した活用にも努めたい。



深沢 義一 議員

美郷農業の将来を示せ 町長「方向性ははっきりしている」

議員 住みよい町美郷町だが、経済面では少し弱い。秋田県統計課発表によると平成22年度一人あたりの総生産額が211万6千円と県内で一番低い。

町は総生産額を上げ、定住や雇用につながる取り組みが必要だ。基幹産業の農業を最大の就業先として雇用を生み出し、集落や地域を守る産業になることが町の課題と考える。

今、日本農業はTPPや担い手不足の中、政府も農業所得を10年間で倍増という目標を掲げた。このことは、米どころ秋田県そしてわが町にとって大きな変化を求められる時に直面している。美郷町農業の将来に向け、以下の3点

- ①個人、組織のモデル指標の策定
- ②担い手塾や女性塾など研修会の開催
- ③組織経営体の社員教育的な研修会の開催

町長 これからの美郷町農業の進むべき方向性ははっきりしている。規模拡大に伴う低コスト化生産による収益の確保、また作目の複合化に伴うリスク分散と労働力の平準化による収益の確保、消費需要を見据えた高付加価値生産による収益の確保などである。

①美郷町の農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想に、農業法人などの組織経営体のモデル指標の追加を検討

討する。

②若い方や女性が農業に魅力を感じ、興味を持つような機会の創出に意識していく。

③組織内の研修については指導の求めに対応できるようにしたい。

なお、こうした取り組みには、TPP交渉参加の決着の形と国内の対応内容を意識して進める。



美郷農業の将来を語り合う若者たち

人事

【人権擁護委員の推薦】

次の方の推薦に同意しました。



再任
山田 重悦氏
(野際)

第4回臨時議会

大雪被害の公共施設復旧経費などを増額

5月13日、第4回臨時議会を開催して平成25年度一般会計補正予算など6議案を審議し、原案を全員賛成で可決しました。

一般会計補正予算の主な内容は、大雪被害での公共施設復旧工事などに要する経費や、関連する施設の保険金受入金の増額などで、歳入・歳出それぞれに1億636万8千円を追加し総額を1億7億1625万4千円としました。

第4回議会臨時会提出議案一覧 (5/13)

承認第 1号	専決処分事項の承認	〈全員賛成で原案承認〉
承認第 2号	専決処分事項の承認	〈全員賛成で原案承認〉
承認第 3号	専決処分事項の承認	〈全員賛成で原案承認〉
議案第37号	工事請負契約の締結	〈全員賛成で原案可決〉
議案第38号	美郷町新型インフルエンザ等対策本部条例の制定	〈全員賛成で原案可決〉
議案第39号	平成25年度美郷町一般会計補正予算第2号	〈全員賛成で原案可決〉

第5回議会定例会提出議案一覧 (6/4~13)

議案第40号	人権擁護委員の推薦	〈全員賛成で原案同意〉
議案第41号	財産の取得	〈全員賛成で原案可決〉
議案第42号	財産の取得	〈全員賛成で原案可決〉
議案第43号	工事請負契約の締結	〈全員賛成で原案可決〉
議案第44号	国民健康保険条例の一部改正	〈賛成15人：反対2人で原案可決〉
議案第45号	簡易水道給水条例の一部改正	〈全員賛成で原案可決〉
議案第46号	平成25年度一般会計補正予算第3号	〈全員賛成で原案可決〉
議案第47号	平成25年度国民健康保険特別会計補正予算第1号	〈賛成15人：反対2人で原案可決〉
発議第 3号	少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を求める意見書の提出	〈全員賛成で原案可決〉

請願・陳情

採択し、意見書を提出しました

◇少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2014年度政府予算に係る意見書採択についての陳情書

秋田県教職員組合 執行委員長 山縣 稔
秋田県教職員組合仙北支部 支部長 渋谷 聡

趣旨採択としました

◇日本政府に「核兵器全面禁止の決断と行動を求める」意見書について

原水爆禁止秋田県協議会 理事長 斎藤 重一

議案採決結果

採決で賛否が分かれた議案を掲載しています。この他は、全員賛成で可決しました。

議長は採決には加わりません。

○：賛成 ●：反対

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決結果	
議員名	中村美智男	熊谷良夫	伊藤福章	武藤威	森元淑雄	中村利昭	吉野久	福田守	泉美和子	泉繁夫	杉澤隆一	澁谷俊二	深澤均	戸澤勉	熊谷隆一	飛澤龍右門	深沢義一	高橋猛		
◎平成25年第5回議会定例会																				
議案第44号	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第47号	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

大田区を表敬訪問

(6月19日)

町議会では、6月19日から21日までの3日間、行政視察研修をおこないました。その内容を報告します。



大田区長との懇談

研修初日は、友好都市の大田区を訪問しました。大田区は、4300社ほどの工場があり工業技術の集積都市でもあります。初めに、その技術を活かし様々な分野で企業の技術支援・相談活動を行っている大田区産業振興協会を訪問しました。この協会は、昨年10月に秋田銀行と県内農業の生産性向上や産地化支援を目的とした『包括業務協力協定』を締結し、じゅんさいの摘み取り機や花苗の植え付け機など20件以上の相談があったそうです。協会では「どんな事でもいいので相談して下さい」とのことでした。

次に、大田区総合体育館を視察した後、蒲田西口商店街振興組合を訪ねて片山理事長と懇談しました。この商店街は、JR蒲田駅西口にアーケードを備え、毎年10月におこなう『友好都市ふれあいひろば』では美郷町の物産も販売されます。4箇所目は、いよいよ大田区役所の表敬訪問です。最初に大田区議会を訪ねて、正副議長はじめ会派代表者6人と懇談し、議会交流の必要性を話し合いました。次に、区長や副区長はじめ5人の区役所の方々と懇談しました。区長からは「羽田国際空港を利用して秋田のすぐれた農産物の海外展開をしてみたら」といった話もあり、予定の時間をオーバーしての懇談となりました。

最後は、4人の関東在住『ふるさと大使』との懇談です。鈴木鷹雄氏(安城寺出身)、三浦喜代治氏(金沢西根出身)は、全国のふるさと大使の集まりで美郷町のPRをしていくとのこと。銭湯を経営している近藤和幸氏は、銭湯での

『美郷まつり』を計画しているとのこと。高橋酒造店の小山潤一郎氏は、美郷町の蔵で新たな商品企画を計画中とのこと。いずれの方々も、美郷を売り込もうと一生懸命頑張って頂いていることに感謝しました。

奥の深い生薬栽培

(6月20日)

研修二日目は、生薬に関する研修です。町では「生薬の里」の構想実現のため(株)龍角散と連携協定を結び、その試験栽培が今年から町有地で始まります。

そこで東京都小平市にある「東京都薬用植物園」で薬草の研修を行いました。3haの

園内では、栽培禁止のケシを含む1700種類の薬草が栽培されています。薬草の多くは根を活用することので、甘草の根も3年ほどの栽培期間を必要とするそうです。同じ農産物の野菜は見た目や味が重要ですが、薬草は成分がすべてです。厳格な成分検査

で薬用成分含有率2・5%以上のものが薬として、それ以下は食品添加物などに利用するそうです。

次は東京都神田にある龍角散本社を訪ねました。藤井社長との懇談では『美郷町の薬用植物の栽培と特産化』について「やると言ったからにはちゃんとやる」とし、秋田との連携を「テレビCMにしたらい。その準備も進めている」



東京都薬用植物園

と私たちをびつくりさせました。最後は、千葉県多古町にある龍角散の千葉工場を見学しました。持ち物や服装を制限され、手洗いやエアーシャワーで入念に除菌して工場内に入り、製品梱包や原材料の保管状況などの説明を聞きまし

とで、衛生管理に万全を期し、一部はガラス越しやビデオでの見学になりました。今日の研修で生薬栽培の難しさや奥の深さを知り、息の長い取り組みを認識した一日でした。



甘草の筒栽培

た。薬や食品の工場というこ

羽田オペレーションセンターを視察

(6月21日)

研修三日目は、今年4月に美郷町と連携協定を結んだ日本航空株式会社(JAL)の羽田空港整備工場と羽田オペレーションセンターを視察しました。

JALグループが使用する飛行機は、現在215機だそうです。整備工場では、広大な格納庫に飛行機を丸ごと入れて点検・整備を行なっています。

オペレーションセンターでは、パイロットやキャビンアテンダントが飛行機に乗り込む前にそれぞれのオフィスで行なっている打ち合わせの様子を見学しました。

パイロットは、出発前に空港や飛行ルートの気象情報などを確認し、より安全な飛行に向けての準備を行います。キャビンアテンダントは、

機内でのそれぞれの安全上の役割や担当などを確認します。飛行機の日々の安全運行を支えるスタッフの様子などを直接目にする事ができ、貴重な研修でした。

みさと議会だより 第35号 クイズ

★クイズ回答

【問1】 4月4日、町は〇〇〇と連携協力協定を締結しました。

【回答】 JAL

【問2】 平成25年度一般会計予算は〇〇〇億3217万円です。

【回答】 109

◎クイズ当選者

抽選の結果、次の方が当選しました。

久米真楠様 中村裕子様
高橋俊一様



シリーズ キラリ美郷人 vol.31

『音楽』の力で地域を元気に 《美郷ジャズオーケストラ》

来年の10月4日から11月3日までの1カ月間にわたり、『第29回国民文化祭』が秋田県の全市町村を会場に開催されます。

美郷町では『アクアJAZZフェスティバル in MISATO』と題し、ジャズバンドの演奏と水に関するアート展示などを実施します。

今年度、プレイイベントの『まちかどコンサート』に出演し、来年の本番でもまちかどやリリオスで演奏する『美郷ジャズオーケストラ』代表の扇田亮(まこと)さん(六郷字荒町・35歳)に、コンサート会場の大台野広場でお話をうかがいました。

―メンバー構成と得意なレパートリーは― メンバーは、美郷町を中心に県内各地から集まった総勢23人です。スタンダードジャズからラテン、最近ではポップスや



扇田亮さん (六郷荒町)

歌謡曲まで演奏します。

―ジャズの魅力は何ですか―

ビックバンドならサウンドの迫力や一体感。少人数のセッションでは、プレーヤー同士のコミュニケーションをとりながらのアドリブが魅力です。

―まちかどコンサートを企画した目的は―

なかなか足を運びにくい方々に「近くでコンサートがあったら行ってみたい」と声をかけていただいたことです。ジャズってなんだろうと思っただけの方々にも、興味を持っていただく

機会になればと考えています。

―今後の音楽活動での抱負は―

お客様に楽しんでいただいで、自分たちも演奏を楽しむことです。私たちの演奏活動が、地域を元気に明るくすることにつながったら嬉しいです。そして気張らず、息の長い活動でありたいと思います。

炎天下の大台野広場での心地よいサウンド。スイングする若者たちの額に大粒の汗が光り輝いていました。

クイズ

問1 国民健康保険税〇年ぶりに引き上げ

問2 生徒会を中心に〇〇〇撲滅活動を展開

……〇に入る言葉や数字などをお答えください ……

応募方法／ はがきにクイズの答え、氏名、住所、年齢を書いてお送りください。正解者の中から抽選で3人の方に粗品を差し上げます。
また、議会へのご意見などもお待ちしております。

あて先／ 〒019-1541 美郷町土崎字上野乙170番地10
美郷町議会事務局 議会だより係

締切日／ 平成25年8月15日(当日消印有効)

●次回定例会は、9月上旬を予定しています。
傍聴をお待ちしております。

美郷町議会事務局 〒019-1541 秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙170番地10(美郷町役場内)
TEL.0187-84-4912 FAX.0187-85-3102 E-mail gikai@town.misato.akita.jp
美郷町ホームページ <http://www.town.misato.akita.jp/>



地球環境にやさしいベジタブルインキを使用しています。